この説明書をよく読んでご使用ください

Made in France
3年保証

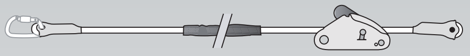
グリヨン L52

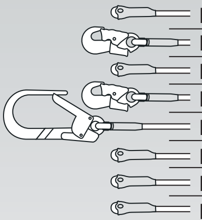
ワークポジショニングランヤード

CE 0197 EN 358

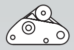
仮設水平ライフライン

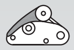
EN 795 classe C



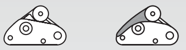


L52 2	2 m	420 g
L52 2H	2 m	610 g
L52 3	3 m	530 g
L52 3H	3 m	720 g
L52 3MG	3 m	995 g
L52 5	5 m	690 g
L52 010	10 m	1055 g
L52 020	20 m	1900 g





個別テスト済み



警告

この製品を使用する高所作業には危険が伴います。作業中の行為、判断についてはユーザー各自がその責任を負うこととします。

この製品は、高所作業に伴う危険について理解し、承知の上で使用してください。

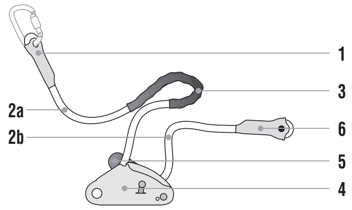
使用する前に必ず：

- 取扱説明書をよく読み、理解してください
- この製品の機能とその限界について理解してください

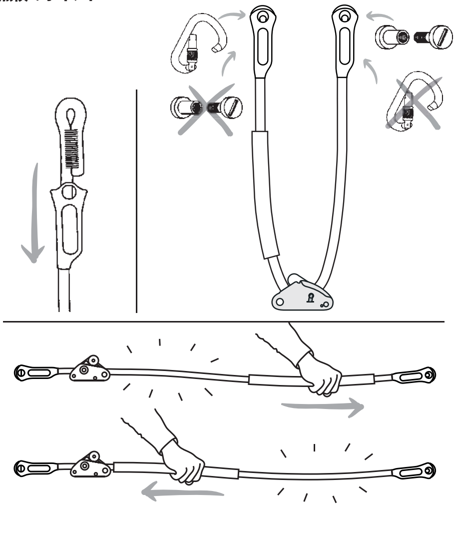
また、この製品を正しく使用するための適切な説明や指導を受けることを勧めます。

これらの注意事項を無視または軽視すると、重度の傷害や死につながる場合があります。

各部の名称

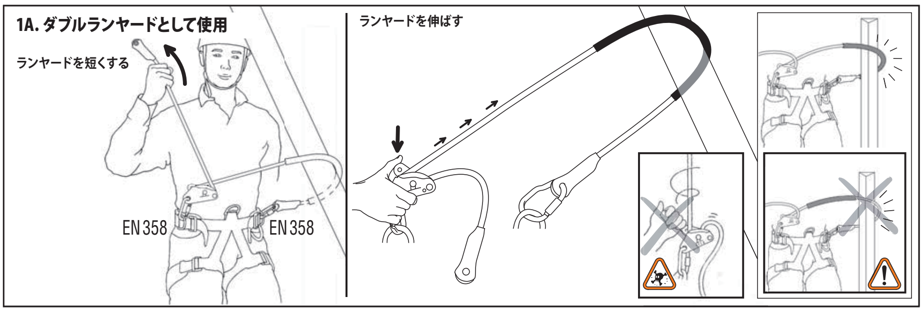


点検のポイント

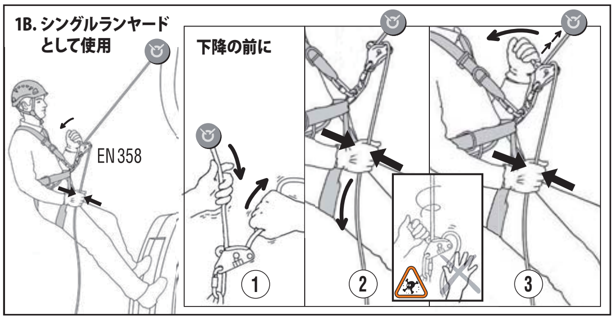


1. ワークポジショニングランヤード CE 0197 EN 358

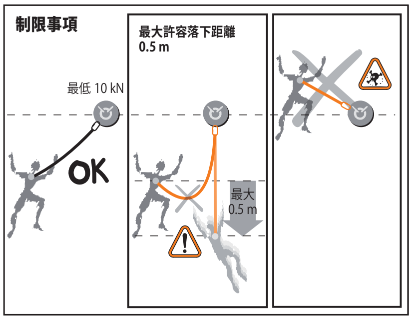
1A. ダブルランヤードとして使用



1B. シングルランヤードとして使用

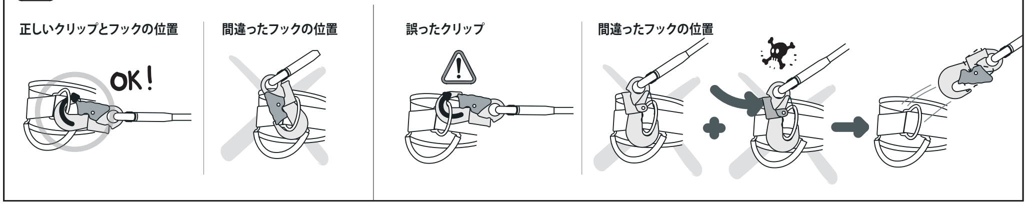


制限事項



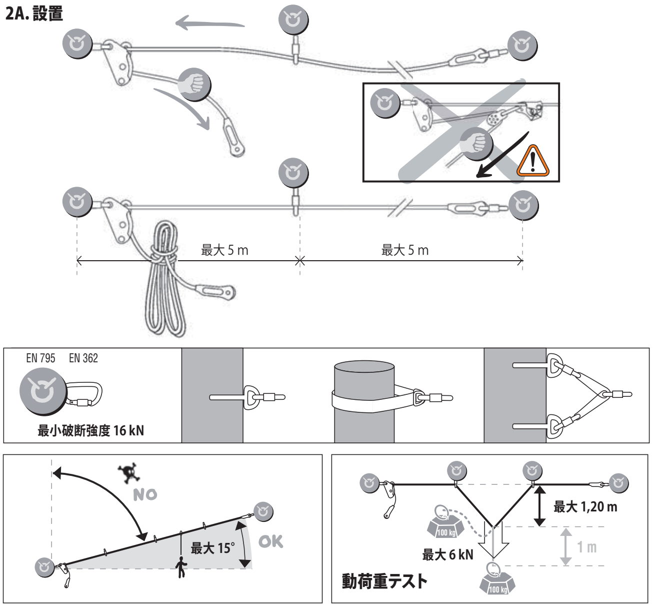
グリヨンフックに関する注意点

警告：『フック』の不適切なクリップ + ロックシステムへの圧力または衝撃 = 偶発的なクリップ解除の危険！

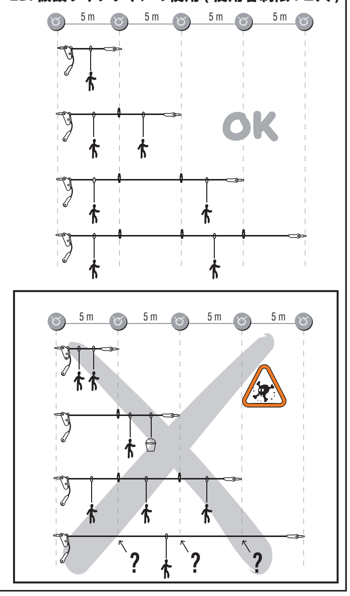


仮設水平ライフライン EN 795 classe C

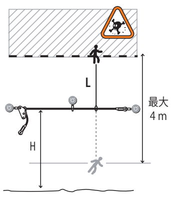
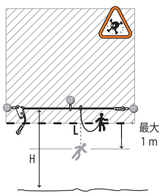
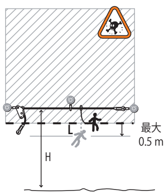
2A. 設置



2B. 仮設ライフラインの使用 (使用者制限：2人)

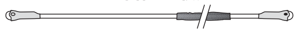


2B. 仮設ライフラインの使用 (表)

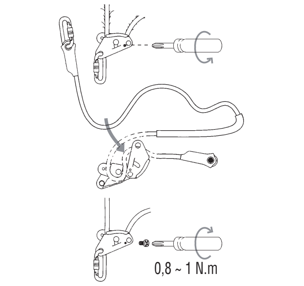
	墜落距離 > 1 m	墜落距離 < 1 m	ワークポジショニング EN 358
墜落			
エネルギーアブソーバー(EN355)	必要	必要ではない	必要ではない
H	1,20 m + L + a + 2,50 m	1,20 m + L + 2,50 m	1,20 m + L + 2,50 m
F	F < 6 kN	F < 6 kN	F < 6 kN
適合性	エネルギーアブソーバー付ランヤード EN 355	ランヤード EN 354	ワークポジショニングランヤード EN 358
	アブソービカ - I L58 アブソービカ - Y L59 アブソービカ L57 + ランヤード	スペルジカ C44 ジェーン L50	グリヨン L52

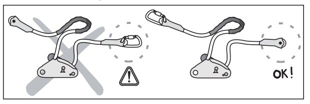
H = 支点から地面までの距離
a = エネルギーアブソーバーの伸長分
L = ランヤードの長さ
F = 衝撃荷重

3. スペアパーツ：単体では使用できません



グリヨン用ロープ 2 m	L52200
グリヨン用ロープ 3 m	L52300
グリヨンフック用ロープ 2 m	L52200H
グリヨンフック用ロープ 3 m	L52300H
グリヨン用ロープ 5 m	L52500
グリヨン用ロープ 10	L52210
グリヨン用ロープ 20	L52220
グリヨン用ロープ MGO 3	L52300MG





Copyright Petzl
Printed in Japan

取扱説明

調節型ワークポジショニングランヤード / 仮設水平ライフライン

使用の制限

1. 調節型ワークポジショニングランヤード

この製品は、89/686/CEE PPE 指令に適合した個人保護用具です。
- この製品は、支点とワークポジショニングベルトを連結するために使用します
- ランヤードにテンションをかけた状態でのワークポジショニングを可能にし、墜落を防止します

2. 仮設水平ライフライン

携帯用の水平ライフライン (同時に使用できる人数は最大2人、最大許容斜度は 15°)

警告

この製品を使用する高所での活動には危険が伴います。ユーザー各自が自身の行為、判断についてその責任を負うこととします。

使用する前に必ず :
- 取扱説明書をよく読み、理解してください
- この製品を正しく使用するための適切な指導を受けてください
- この製品の機能とその限界について理解してください
- 高所での活動に伴う危険について理解してください

これらの注意事項を無視または軽視すると、重度の障害や死につながる場合があります。

使用前に適切なトレーニングが必要です。

ユーザーは、この製品の使用中に問題が発生した際にすみやかに対処できるよう、適切なレスキュー技術を身につけておく必要があります。

各部の名称

(1) 縫製処理済の末端　**(2a)** ランヤード側のロープ
(2b) ブレーキ側のロープ　**(3)** スライド式プロテクター
(4) 調節器具　**(5)** カム (＋ ハンドル)　**(6)** ストッパー

主な素材 : アルミニウム合金 (サイドプレート)、ステンレススチール (カム)

点検のポイント

毎回、使用前に

器具本体に亀裂や傷、変形、磨耗、腐食がないか点検し、摩擦箇所 (カム) や留め具 (スクリュー、軸) の状態、カム (＋ ハンドル) の動きを確認してください。器具の内部に砂や小石等の異物が入っていないか、ロープが通る箇所に潤滑油等が付着していないか確認してください。 ロープおよび縫製箇所を点検してください。
使用による切れ目、磨耗がないか、熱、化学製品との接触による損傷がないかを確認してください。
特に縫製部分にほつれがないか注意して点検してください。
最後に、作動点検を行ってください。

各 PPE(個人保護用具) の点検方法の詳細についてはペツルのウェブサイト (www.petzl.com/ppe) もしくは PETZL PPE CD-ROM を参照ください。
もしこの器具の状態に関する疑問があれば、
㈱アルテリア (TEL:04-2969-1717) にご相談ください。

使用上の注意事項

定期的に製品の状態と併用する器具の状態を点検してください。 システムを構成するそれぞれの器具が正しくセットされているか常に確認してください。
調節器具に小石等の異物が入らないように注意してください。

適合性

システムを構成するその他の器具 (カラビナ、ハーネス等) が、『グリヨン』との併用に適しているか確認してください。
警告 : 調節器具をセットするカラビナには大型のもの (例 : ウィリアム) は使用しないでください。カラビナによってカムがブロックされる場合があります。

使用方法

1. ワークポジショニングランヤード CE 0197 EN 358

ハーネスへの取り付け

ランヤードが、ハーネスのワークポジショニング用アタッチメントポイント (EN 358 適合) に正しくセットされていることを確認してください。

警告

- 墜落の危険がある場合は、この器具は使用しないでください。 **最大許容落下距離 : 0.5 m**
- 支点はユーザーの体より上にとり、EN 795 基準を満たしていなければなりません
- 支点の最小破断強度は 10 kN 以上でなければなりません
- カラビナは必ずゲートがロックされた状態で使用してください。 ゲートを指で押し、ロックされていることを確認してください
- ざらざらした箇所や尖った箇所にこすりつけられないように注意してください。 ランヤードは絶対に角が鋭い構造物には巻き付けないでください

図 1A. ハーネスのサイドアタッチメントポイントに連結して、ダブルランヤードとして使用

一方のサイドアタッチメントポイントに調節器具をセットし、ランヤードを構造物に廻してもう一方のサイドアタッチメントポイントにクリップします。
ランヤードを短くするには、末端側のロープを引きます。ランヤードを伸ばすには、カムを指で押します (ハンドルは操作しません)。

警告 : ブレーキ側のロープを握らずにハンドルを操作するのは危険です。

図 1B. ハーネスの腹部アタッチメントポイントに連結して、シングルランヤードとして使用

1. 下降する際は、まずユーザーと支点との間のロープのたるみをとり、ブレーキ側のロープを手でしっかりと握ってください
2. 全体重をロープにあずけてください
3. 1、2 を行った上で、ハンドル無しの場合はカムを指で押し、ハンドル付きの場合はハンドルを引いてロープを流してください

ハンドル付き『グリヨン』に関する注意

下降のコントロールは、ブレーキ側のロープを握る強さによって行います。
ハンドルによって制動力を変えることはできますが、ロープに制動をかけるのはあくまでブレーキ側のロープを握っている手です。

グリヨンフックに関する注意点

警告 :『フック』の不適切なクリップ + ロックシステムへの圧力および衝撃 ＝ 偶発的なクリップ解除の危険 !

ハーネスのアタッチメントポイントへの『フック』コネクターのクリップが不適切で、かつゲートのロックシステムに圧力 / 衝撃がかかると、偶発的なロックの解除につながる危険性があります。
この危険を回避するために、『フック』は正しくクリップし、体重をかける前に毎回『フック』が適切にクリップされているかを確認してください。

留意点 : 安全のため、常にバックアップをとる習慣をつけてください。作業用のシステムとは別にバックアップ用のシステムを設けるようにしてください。

2. 仮設水平ライフライン EN 795 Class C

『グリヨン』は仮設ライフラインであり、常設用のケーブルライフラインの様に長期間設置しないでください。

注意 : 支点の設置は、この技術のトレーニングを受け、必要な技術と知識を持った人のみが行ってください。

図 2 A. 設置

『グリヨン』を使用した仮設水平ライフラインの設置には、EN795 基準に適合したアンカーと EN362 基準に適合したコネクターを使用してください。中間支点も含めた全ての支点の最小破断強度は、16kN 以上なければなりません。
ライフラインを張る際は、 1人で手を使って引っ張ってください。ライフラインを張る際に、他の器具を使ってシステムを組まないでください。ロープに結び目を作って中間支点に固定しないでください。 2つの支点の間隔が5mを超えないようにしてください。
あまったロープは束ねるなどしてまとめてください。
最大許容斜度 = 15°

図 2 B. 仮設水平ライフラインの使用

- 1 本のライフラインを同時に使用できるのは、1 区間 (2 つの支点の間) で1人、全体で2人までです
- ライフラインには装備を吊り下げないでください
- もし1mを超える墜落が想定される場合、EN355 基準に適合したエネルギーアブソーバーをフォールアレストハーネスに連結して使用してください

クリアランス = 支点と地面または障害物の間の空間

墜落の途中で障害物などにあたることを避けるため、ユーザーに下に十分なクリアランスを確保しなければなりません (表の H 行参照)。
必要なクリアランスの計算式には、ライフラインの伸びを考慮して 1.2 m が足されています。

一般注意事項

重要な注意事項： 使用前に適切なトレーニングが必要です

使用前にこの説明書をよく読み、製品の正しい使用方法と使用範囲に関する使用説明書や注意事項は全て保管するようにして下さい。
図で示された×印がついていない技術だけが認められています。
その他の使用方法は認められていません：命にかかわる危険があります。
間違った使用方法及び禁止行為の事例もいくつか明記しました（×印や、ドクロマークで示されたもの)。他にも多くの誤った使用方法が存在しますが、それら全てを推測、仮定し、ここに明記することは不可能ですので、疑問点や不明な点は ㈱アルテリア（TEL: 04-2969-1717）にご相談ください。
高所での活動は危険を伴い、場合によっては重大な傷害を引き起こし、死に至ることもあります。
適切な技術及び確保技術を用いた上で十分にトレーニングを積み、ユーザー各自で責任を持つようにしてください。
この製品の使用中、あるいは誤った使用方法から生ずるいかなる損害、傷害、死亡に関してはユーザー各自がそのリスクと責任を負うこととします。
各自で責任がとれない場合や、その立場にない場合は製品を使用しないで下さい。

使用について

この製品は使用方法を熟知していて責任能力のある人、あるいはそれらの人から目の届く範囲で直接指導を受けられる人のみ使用して下さい。
PPE(個人保護用具）はダイナミックロープやエネルギーアブソーバー等のエネルギー吸収システムと併用しなければ使用できません。
この製品がお手持ちのシステムの用具と併用できるか確認し、製品の詳しい説明をお読み下さい。
この製品を長く使用するためには、使用中及び持ち運ぶ際に注意が必要です。
衝撃を受けたり、表面のざらざらした箇所や鋭くとがった箇所と摩擦しないようにして下さい。
この製品を使用中に、レスキューを必要とするような事態が起こることを想定し、それに備えるのは、ユーザー各自の責任となります。

大きな墜落及び衝撃

大きな墜落や衝撃（製品落下や製品に衝撃がかかること）を受けた後にこの製品を継続して使用しないで下さい。
外側からは目に見えなくても、変形によって機能の一部が損なわれたり、内側に損傷が起こっている場合があり、強度の低下につながります。
不明な点は㈱アルテリア（TEL: 04-2969-1717）にご連絡下さい。

安全確認

製品の強度や、機能を制限する磨耗が見受けられた時は、すぐにその商品を処分して下さい。
安全を守るため、以下のような3段階の確認を行うことをお薦めします。
- 使用の前後に製品の状態を点検する
- 使用中、製品の状態及びシステムに含まれる他の用具との連結部に常に注意を払う
- 更に、専門家による綿密な点検を行う (3ヶ月ごと)

より安全性を追求し、お手持ちの用具をよりよく管理するためには、製品ごとに点検記録をとることをお勧めします。また、各 PPE ユーザーはそれぞれ個人で用具を所有することが望ましいです。

ペツル製品の耐用年数は、新しい技術の発達及び他の製品との併用を考慮して 10 年間です

使用年数は、使用の際に製品にかかった強度及び使用頻度、使用された環境により異なります。
1. 極めて異例な環境においては 1 回の使用で磨耗や損傷が生じ、その後使用不可能になる場合があります
2. 次のような物質が含まれる特定の環境では著しく磨耗します：塩分、砂、雪、氷、湿気、化学品（この限りではありません）
3. スリング、ランヤード及びエネルギーアブソーバーは、表面のざらざらした箇所や鋭くとがった箇所と接触することが多く、磨耗しやすい為、耐用年数は使用頻度が高い場合で平均6ヶ月、標準的利用で 12 ヶ月、使用頻度が低い場合で最大 10 年です。

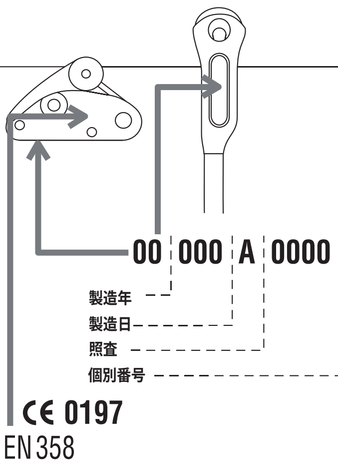
これらの製品の綿密な点検を3ヶ月ごとに行うことをお勧めします。点検して問題がなければ、その時点から3ヶ月使用が可能です。

保証

この製品には、原材料及び製造過程における欠陥に対し3年間の保証期間が設けられています。
ただし、通常の磨耗、酸化、改造や改変、正しくない保管方法、保守整備の不足、事故または過失による損傷、不適切または誤った使用方法では、保証の対象外とします。

責任

ペツル総輸入販売元である株式会社アルテリアは、製品の使用から生じた直接的、間接的、偶発的結果またはその他のいかなる損害に対し、一切の責任を負いかねます。



この個人保護用具の製造を監査する公認機関の ID 番号

CE 適合評価試験公認機関

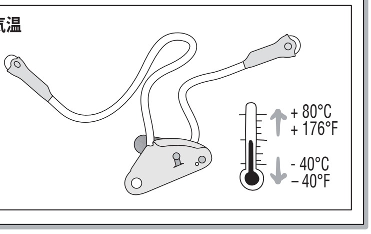
APAVE SUD EUROPE (n°0082) BP 193, 13322 Marseille Cedex 16

EN 795 class C 適合性認定機関

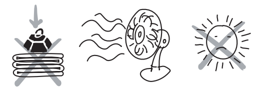
SGS Yarsley ICS Ltd Cambeley, GU15 3EY, UK. Notified Body N 0120

繊維 + 金属

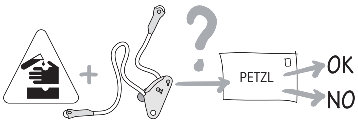
気温



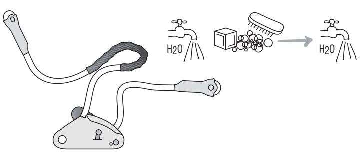
保管方法



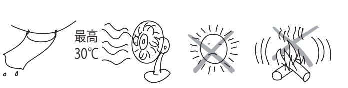
有害物質



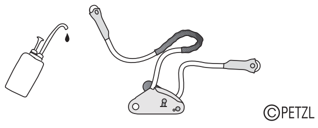
洗浄



乾燥



メンテナンス



ペツル 製品チェックフォーム：

製品名 :

ロットナンバー :

製造年 :

購入日 :

初回使用日 :

ユーザー名 :

欠陥など注意事項 / メモ :

3 ヶ月毎に点検してください

日付	OK	点検内容